

教育研究の成果を

いかに社会に還元するか

～事例紹介～

2019

8.1 Thu.

18:30 - 20:00

会場：広島大学大学院
教育学研究科B101

講師 加納 圭 先生

滋賀大学教育学部・准教授

京都大学大学院生命科学研究科修了，博士（生命科学）。京都大学WPI-iCeMS科学コミュニケーショングループに勤めた後，現在は滋賀大学教育学部理科教育講座で科学コミュニケーションについて実践と研究を行っている。

NHK Eテレ理科教育番組『考えるカラス～科学の考え方～』，『カガクノミカタ』の番組委員を務め，番組連動ワークショップ実施など，子どもの科学的思考についての研究開発を行っている。また，公益財団法人 日産財団 理事，一般社団法人 社会対話技術研究所 代表理事，一般財団法人 西澤育英基金 理事，一般財団法人 中辻創智社 評議員，文部科学省 科学技術学術政策研究所 客員研究官も兼務する。

受賞歴としては，文部科学大臣表彰・科学技術賞（理解増進部門）（2017年，2014年），他。

本セミナーでは，変化の激しい社会にあって，教育学の教育研究を持続的に展開し，その成果を広く社会に還元していくためのしくみをどのように創出していくかについて，加納先生のご経験や取組を通して考えます。



主 催：広島大学 教育ビジョン研究センター（EVRI）

世 話 人：三好美織・川口広美

言 語：日本語

申し込み先：EVRI事務局 082-424-5265 evri-info@hiroshima-u.ac.jp



QRコードからの申し込みが可能です↑